

6月17日(月)より、水遊び(低学年)・水泳(中・高学年)の学習がスタートしました。プールからは、しまっ子の大きな歓声が聞こえてきます。このような楽しい学習ができるのも、6年生が10日(月)にプール掃除をしてくれたおかげです。使っていない間に汚れてしまったプールですが、6年生のがんばりで、見違えるくらいピカピカになりました。6年生に心から感謝です。しまっ子の目指す子ども像の一つが「人のために、自ら行動する子」です。6年生の今回のがんばりは、まさにこの姿にぴったりです。人はいつも誰かを支えたり、誰かに支えられたりしています。だから、相手のことを思って進んで行動することが、だれもが暮らしやすい社会につながります。「いいよ」「任せて」と人のために自ら行動できる子、その行動に「ありがとう」「助かった」と素直に感謝の言葉を返せる子、そんな子どもたち、そんな関係をつくっていきたくとも思っています。



## 1. 金箔貼り体験【4年】



4年生は総合的な学習で金箔貼りを体験しました。子どもたちはマスキングテープでデザインした黒いお皿に金箔を貼ります。そして、薄くて柔らかい金箔をゆっくりと丁寧にはがし取り、オリジナルのお皿を完成させました。金箔貼体験をとおして、金沢の素晴らしさや職人さんのすごさに気づき、ふるさとへの愛着がより高まりました。

## 2. 青竹踏みづくり【5年】



## 3. 四十万じょんから学習【3年】



6月25日(火)、3年生は保存会の方をお招きし、四十万じょんからを習いました。この四十万じょんからは四十万の地域に伝わる伝統の踊りです。3年生は練習した四十万じょんからを、8月3日(土)に行われる「四十万夏まつり」で披露する予定です。

5年生は土曜参観の日に総合的な学習で、メッセージ入りの青竹踏みを作りました。これは、地元の四十万山の竹を利用して作ったもので、これを能登地震で避難所生活をおくっている人や珠洲市の小学校に贈ります。この青竹踏みで、地震にあわれた皆さんが元気と健康を取り戻してくれることを願っています。

## 5. 児童用備蓄「ぼうさいボックス」について

防災教室でお話ししましたように、大規模な災害が起き、児童が学校での避難することになった場合に備えて、飲食等の心配をすることなく、一晩学校で過ごすことができるよう、高学年を対象に、水や食料、防寒シート等を入れた「ぼうさいボックス」を設置することにしました。この活動にご協力をお願いするとともに、これをきっかけに防災の意識を高めてもらいたいと思います。



## 6. 集団下校訓練について

7月8日(月)に、台風や洪水等の自然災害を想定した集団下校訓練を行います。訓練の際に、町会ごとの人数を速やかに確認し、児童一人一人が緊急時の安全な集団下校の仕方を身に付けるため、以下の2点についてご理解とご協力をお願いします。

- 7月8日(月)に、学童に行かない児童や、自宅ではなく祖父母等の家に帰る児童は、できれば早めに連絡帳等で学級担任までお知らせください。
- 7月8日(月)に、習い事等に行く児童は、この日は一度帰宅してから習い事等に行くことを、ご家庭でもお子さんをご確認下さい。